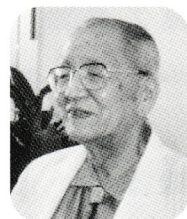


東はりま甲南会報

第 11 号

発行
平成20年5月1日



（あいさつ）
東播磨甲南会
（旧制理科 昭和10年卒）
会長 森 滋郎
医療法人達磨会 東加古川病院 理事長

挨拶文としては変なものです。日頃このような事を思っていることを書きました。我々の体の細胞は全て死んでしまつて、新しい細胞に生まれ変わつております。その生まれ変わる材料は全て食物です。悪い材料では、良い部品はできません。つまり、正しい食物でなければなりません。

正しい食物はどんな物でしょう。それは歯を見ればわかります。我々の歯は、前歯上下8本、犬歯（肉の歯）が上下で4本、臼歯が上下で20本。つまり、草刈の歯8本、肉の歯が4本、穀類の歯が20本。この奥の歯は生えるのが遅く、親が死んだ頃に生えるというので「親知らず」と言います。

又、我々は味を付ける為塩と砂糖を食べます。塩は血圧を上げ、砂糖は糖尿病になるのです。糖はエネルギーのもとで、これは外来のバイキンの食事にもなりますので、バイキンが繁殖しやすくなり、いろいろと病気が出てきます。

砂糖は食べない
ようにしましょう。
塩も減らしましょう。
飽食せず飢餓状態
で砂糖を食べない
のが、真の健康法
です。



（あいさつ）
学校法人 甲南学園
理事長 吉沢 英成

東はりま甲南会の皆様、今年もお元気で活躍されていることと思います。90周年募金につきましても、その他さまざまな面にわたつて甲南学園のために、温かいご配慮いただき深く感謝申し上げます。

いよいよ甲南学園は来年4月に90周年を迎えることとなります。学園が50周年を迎えた折に、当時理事長を務められていた伊藤忠兵衛翁が平生の教育のエッセンスをつぎのように表現しています。



（あいさつ）
甲南大学同窓会
会長 水野正人

平素より、東播磨甲南会の皆様方の積極的な活動に心より敬意を表します。

「甲南会」は、甲南の創立者平生飢三郎先生の建学精神である徳を高め、身体を鍛え、知を磨き、各々が持つ卓越した個性を伸ばす学舎「甲南」の絆で結ばれた集いです。会員相互の親睦を図り、決して裏切る事の無い会員同士の協力をもって互いに幸せを分かち合い、同時に私達の母校「甲南」が胸を張って誇れる学園に発展する事を願い、協力する目的をもって活動が進められています。

東播磨甲南会として年間の行事をより楽しく魅力溢れるものとし、より多くの会員の動員を図り、円滑に推進し成果を上げられるよう役員

教育ヲ ツツケタイ

この理想は90周年を、そして第II世紀目を迎えるようとしている学園にとって不易のものです。教育をとりまく環境が大きく変化するなか、この理想を実現することはなかなか難しいことですが、「個性を力へ。」をモットーに掲げ、少しでも理想に近づくよう努めています。来年の4月には、21世紀の寺子屋教育を実現すべくCUBE西宮でマネジメント創造学部が、そしてポर्टアイランドの新キャンパスでは先端的な研究成果を顕著にあげている先端生命工学研究所が牽引するファーストクラスのフロンティアサイエンス学部が、スタートします。これら二つの新学部は、画一的な教育をさげ、個々の人間の才能をのばしうる教育を展開し、東と西に広がる翼となつて岡本キャンパス本体をも飛翔させる力を秘めています。東はりま甲南会の甲南OBの皆様には「ヨキカラダ ヨキ考エ・・・」を胸に、甲南学園にご期待下さいますようお願い申し上げます。

の皆さんが一枚岩で任務に当たられるよう期待しております。

2007年問題はご存知のように少子化が顕在化し、大学の大競争時代に突入しました。大学間のブランド格差が顕在化し多くの大学が生き残りを掛けてブランド力向上に対策を具体化しています。

さて、甲南学園は2009年に90周年を迎えるに当たり記念募金活動を推進しております。この厳しい時代に「甲南」を誇れる母校に発展できるように募金活動に大きな協力をお願い申し上げます。この募金は甲南学園の教育の中に平生精神の一層の浸透を図ることや、甲南スポーツ強化に向けて六甲アイランドのスポーツ施設の充実、そして老朽化した甲南高校中学体育館の建替え等を目的としています。

甲南の絆で母校の発展を支えるために、同窓会・甲南会活動と併せて募金活動にも会員の皆さんの絶大なご協力を心よりお願い申し上げます。

東播磨甲南会第16回総会のご案内

●開催日：平成20年5月31日（土）

●時 間 受付開始 17：30

総 会 18：00～18：20

講演会 18：30～19：30

甲南大学学長 高 阪 薫 氏

演題『創立者平生鈇三郎と甲南学園』

懇 親 会 19：40～（会費：8,000円 当日集金）

二 次 会 21：30～（会費：3,000円 当日集金）

●場 所 加古川プラザホテル2F

（JR加古川駅より徒歩4分 TEL079-421-8877）

※ 出席のご連絡は、同封の【出席確認票】で5月16日までに
東播磨甲南会事務局（株）共立サービス内 TEL079-426-0090）へ
FAX（079-421-5771）又はメール（konan@kyoritu.co.jp）で
お願いします。



たかさか 高阪 薫 甲南大学学長
学 歴 昭和38年3月 東北大学文学部卒業
昭和40年3月 東北大学大学院文学研究科修士課程修了
職 歴 昭和48年4月 甲南大学文学部講師（昭和50年3月迄）
昭和50年4月 同 助教授（昭和57年3月迄）
昭和57年4月 同 教授（平成20年3月迄）
昭和59年4月 同 図書館長（昭和60年9月迄）
昭和63年6月 学校法人甲南学園評議員（1号）（平成6年3月迄）
平成 6年4月 甲南大学文学部長（平成8年3月迄）
同 学校法人甲南学園理事（2号）（平成8年3月迄）
同 評議員（5号）（平成8年3月迄）
平成 8年6月 同 評議員（1号）（平成9年3月迄）
平成 9年4月 同 理事（常任・5号）（平成11年5月迄）
同 評議員（7号）（平成11年5月迄）
平成16年6月 同 評議員（1号）（平成18年5月迄）
平成20年4月 1日 甲南大学学長就任、甲南大学名誉教授
研究分野 日本近代・現代文学（藤村・啄木等、自然主義文学研究）、
島尾敏雄文学、沖縄祭祀の研究
主要著書 『藤村の世界』（和泉書院）1987、
『沖縄の祭祀』（三弥井書店）1987、
『沖縄祭祀の研究』（翰林書房）1994、
『四迷・啄木・藤村の周縁』（和泉書院）1994、
『平生鈇三郎—人と思想—』Ⅰ・Ⅱ共著（甲南学園）1999・2003、
『南島へ南島から』（和泉書院）2005 他数編。
論文・随筆100余編。

かがわ学講座で講師

偉人を多数輩出 加古川は自慢のまち

神戸新聞編集局社会部次長
昭和62文学部卒
富 居 雅 人

ふるさと「かがわ」について知識や愛着を深めてもらおうと、今年3月9日に実施された「第二回かがわ検定」（加古川観光協会など主催）。この2月まで地元東播支社で編集責任者をしてきたこともあり、検定の事前学習の場となる「かがわ学講座」で講師を務める機会がありました。全4回の講座で私が担当したテーマは「がんばる人たちNOW」。芸能やスポーツ、まちづくりなどで活躍している約50の加古川ゆかりの個人や団体について紹介しました。

加古川市を中心に東播磨地域は、古事記や日本書紀、播磨国風土記など8世紀初めの書物に登場する地名が今も残り、古代には中央政権と深いつながりがあるなど、県内有数の歴史的財産を誇ります。その財産の一つといえるのが「人」です。時代をさかのぼれば、義太夫三味線の豊沢団平町人学者の山片蟠桃や俳人の松岡青蘿や滝瓢水マ新聞の父と呼ばれるジョセフ彦々憲法学者の美濃部達吉マ演劇評論家の三宅周太郎マ根源俳句の永田耕衣マ都山流尺八の高平鱈山マ児童文学の森はな一と挙げれば尽きない多彩さ。講座では現代に絞って主な人物を紹介しましたが、その多さに会場から驚きの声も上がりしました。

芸能界では、何と言っても加古川の芸能シーンを引っ張ってきた歌手の菅原洋一の名が浮びますが、女優上野樹里や大路恵美、お笑いタレント陣内智則のほか、ラジオではパーソナリティー谷五郎らが活躍。作家の玉岡おるさんも、「播磨人らしい多才さ」でメディアによく登場しています。将棋界でも「加古川」は全国に有名で、プロ棋士の井上慶太、久保利明両八段や神吉宏充六段らがおり、後進の活躍も目覚ましいです。

一方、スポーツ分野では東播磨は「陸上王国」とも称されます。箱根駅伝の快走が記憶に新しい北村

聡さんをはじめ、中学から高校、大学まで有力選手が多数。靴作りで日本選手の五輪金メダルを支えるアシックスの三村仁司さんも加古川在住で、地元の魅力を知って選手たちの活躍に注目すると、地域への関心も高まるでしょう。

ほかに文化では加古川焼の川西幹雄、イタリアで活躍中のソプラノ歌手の多田佳世子や地方にオペラを浸透させる加古川シティオペラもいる。まちづくりでは、大規模マンションの希薄なコミュニティを密にしようと全国に先駆けた防災活動を展開する「加古川グリーンシティ防災会」、農業用水以外にも親水空間、自然環境として貴重なため池の活用を進める「ため池ミュージアム運営協議会」など、魅力あるふるさとにしようと取り組む人々がいいます。

「加古川には何も自慢できるものがない」と嘆く声をよく聞きますが、人こそ郷土の宝。加古川には昔ながらの言葉や文物、人間関係も身近に残っており、もっと誇りに思っていたきたいと思っています。

小さなことからでも興味ある分野に参加すれば、地元への愛着が強まり、新しい活動を起こすきっかけになるでしょう。

東播磨甲南会でも、そんな活動を考えてみてほしいかもしれません。

Ⅱ文中敬称略



加古川ゆかりの人物などについて話す筆者＝加古川市立青少年女性センター

近況報告



加古川商工会議所
平成19年経営学部卒

中澤 浩義

私が4年間の大学生活を終え、働き始めて早や1年が過ぎました。1年前、学生気分抜けのないまま現在の職場に新入職員として入所しました。いい機会なので、ここで簡単に1年を振り返ることにしたいと思います。

4月、右も左もわからない地において私の社会人生活は始まりました。入所当初、働くという意識がまだ明確になかったため学生時代との変化に少々戸惑った記憶が



(株)シオイノベーション
平成12年法学部卒

神本 邦寛

2007年に東播磨甲南会に入会させていただきました。神本邦寛と申します。2000年度卒業生です。大学時代は阪神淡路大震災の年に入学となり大変な時期でした。しかしながら、町や学校が少しずつ復興してゆく様子を体験しながら過ごした大学時代は貴重な財産となりました。現在の甲南大学を見るとすばらしい施設環境に驚きました。大学時代の一番の思い出は新入生時に参加した「甲南キャンブ」という新入生歓迎イベントです。その後、参加者から運営者へ関わり方を変え、生涯の友人や、また多数の人との関わり方を学びました。皆様の中でも参加



かながわ整骨院・鍼灸院
平成10年経済学部卒

金川 弘樹

現在東加古川にて小さな治療所を開いております。おかげ様で3月に開院一年を迎えました。4歳の男の子から年輩の方まで幅広い年齢層の方々が来院され、皆様の役に立てますよう、非力ながら日々奮闘しております。東洋医学は西洋医学の補完医療として注目されつつあります。現代人は環境や物に恵まれながらも、考え方において視野が狭くなり、時間に追われたり、人間関係に悩んだり心にもストレスを抱え、体にも原因不明の症状を発症する

あります。

5月には初めての出張がありました。学生時代にあまり遠出をしていなかったためとにかく新鮮な気持ちがありました。

月日は流れ10月、初めて自分が主担当となる事業がありました。その事業においても、連絡の遅延などにより関係各所に迷惑をかけたながらも無事終了させることができました。そして、やり遂げたという充実感がありました。

そして3月、新入職員として入所しおおよそ1年経つが未だにわからないことはあります。しかし、これから社会人生活2年目を迎えるにあたり1年目とは違い自分自身で考え行動しなければならぬケースが多くなります。2年目、真価が問われる時だと思うので何事も気を抜かず、に精一杯やっていきたいです。

された方もいるのではないだろうか。

近況は数年間のサラリーマンを経て、3年前よりホームページ製作会社を運営しております。この数年は、経営の厳しさや、楽しさなど勉強することばかりでした。しかし、たくさんの方に助けられながら過ごして来たことで、少しずつですが、前に進み出しております。まだまだ厳しい環境ですが、経営者の輩出が多い甲南大学卒業生である事の自覚と自負をもって東播磨を元気にするために頑張つてゆきたいと思っております。

東播磨甲南会に初参加させて頂いた時の感想は学生時代にはあまりお会いすることのない学長様やその他大学運営に携わる方々との交流が驚きであり新鮮でした。このように卒業後も関係を大切にしたいと新鮮とするネットワークは非常に貴重だと感じました。諸先輩方には、教わるのがたくさんあると思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

ようになりました。心の拠り所を失っているのかもしれない。患者様は脱臼や捻挫などの怪我だけでなく、疲労感、重圧感、閉塞感と非常に不安定な症状を訴えられます。私は治療だけでなく、人間らしい生き方、体に心にかよいたい生き方の提案をしていく役割があるのではないかと考えております。日本人古来の食習慣、文化、風習を見直すことが解決の糸口ではないでしょうか。周囲には、農業高校、シニアアカレッジ、文化センターと環境が整っており、これらを活かして何かひとつ食物・運動・セミナーに関する活動の場を本業以外に持ちたいと考えております。諸先輩方にもし何かご提案がございましたら、是非御指導ください。今後とも宜しくお願い申し上げます。

東播磨甲南会ゴルフコンペ開催のご報告



たが、終始なごやかなムードの中、事故も怪我もなく、健康的に紳士のスポーツを満喫することができました。

プレー後の懇親会においては、まず自己紹介からはじまり、続いて成績発表です。グリーンが読みづらく、皆さんスコアメイクに苦しみ、優勝はシングルゴルフファーストの大西信良様、準優勝は樋口克己様、3位に大村泰司様という結果でした(ダブルペリア方式)。参加者それぞれ成績に見合った賞品が手渡されました。コンペには参加されなかった三宅幹事長も加わり、最後に参加者全員で記念撮影をして解散しました。気を良くして来年度以降も年一回、11月頃にゴルフコンペ開催を続けていくこととまことりしました。今回は発起人兼世話役として大西信良様、大庫俊介様をはじめ担当委員会に大いに尽力いただきましたが、次回については担当委員会の計画のもと事務局をとりあえずは澤本がやらせていただきます。次年度はもっと参加者が増えることを願っています。

平成6年理学部卒

行政書士澤本事務所
澤本 武司

平成19年11月22日木曜日 快晴のもと加古川ゴルフ倶楽部において3組10名の参加者による東播磨甲南会ゴルフコンペを開催いたしました。

平成19年度事業報告

- 平成19年 4月24日 神戸甲南会出席
- 平成19年 5月 1日 機関紙「東はりま甲南会報」第10号発行
- 平成19年 6月 2日 総会
- 平成19年 6月 3日 宝塚甲南会出席

平成19年度会計報告

(平成19年1月1日～
平成20年3月31日)

歳入	歳出
入会金 90,000	総会費 602,319
臨時会費 576,000	機関紙発行、送付費 159,810
支部援助金 158,910	他甲南会、参加費 24,000
祝い金 20,000	臨時役員会 6,930
預金利子 914	寄付金 100,000
寄付金 100,000	前期未払金 14,831
立替金 7,865	次年度への繰越金 758,677
前年からの繰越金 712,878	
合 計 1,666,567	合 計 1,666,567

※上記の通り、収支は正確であると認めます。監査人 西尾 淳

平成20年度予算(案)

- 平成20年 5月 1日 機関紙「東はりま甲南会報」第11号発行
- 平成20年 5月31日 総会
- 随 時 友好支部総会へ表敬訪問・幹事会、役員会
・ゴルフ同好会親睦コンペ開催

平成20年度予算(案)

(平成20年4月1日～
平成21年3月31日)

歳入	歳出
入会金 10,000	総会費 400,000
臨時会費 300,000	機関紙発行、送付費 250,000
支部援助金 150,000	他甲南会、参加費 30,000
前年からの繰越金 758,677	次年度への繰越金 538,677
合 計 1,218,677	合 計 1,218,677



東播磨甲南会 第15回総会・設立15周年記念講演会開かれる

東播磨甲南会の第15回総会が平成19年6月2日、加古川市内のホテルで60人が出席して開かれました。設立15周年の記念の節目を祝おうと、吉沢英成・甲南学園理事長をはじめ多くの学園、近隣甲南会関係者を迎えて総会、懇親会と大いに盛り上がりしました。

総会は、卒寿を超えますお元氣な森滋郎会長（S10旧理）の挨拶で開会。「平生さんはいつも『健全たる良識をもって世界に通用する紳士たれ』と言われた。私たちを一生導いてくれる言葉だ。その平生イズムの下で育ったことに感謝している。これからもより多くの同窓生の参加を得て、東播磨甲南会を発展させていきたい」と述べました。

続いて、籠谷紘義氏（S40経営）を議長に選出して各事業報告や計画が示されたほか、会則の変更や新役員を承認。三宅隆宏幹事長（S41経営）が30周年に向けての提言として、「会員1000人、総会出席者200人」などと、15年後の東播磨甲南会のビジョンを発表しました。

記念講演会では、吉沢理事長が「甲南学園の今・昔、そして『1000年の計』」と題して講演。学園の歩みを振り返りながら「『教育』が持っているテーマは、どの時代においても変わらない。その人が持っている天分をどう引き出すか。平生さんは実践し続けた」と語りました。また「阪神・淡路大震災の時、平生先生の胸像が倒れずに立っていた。『じつかりせよ』『建学精神を忘れるな』というメッセージに思え、震災復興の取り組みで再び建学精神を強く意識した」と被災時のエピソードを披露。その実践として、人間研究の西宮キャンパス、生命工学研究を目指すポートアイランドでの研究所や大学院などの開設方針を紹介し、「甲南の1000年にどう結実させていくか、『高く心を悟り、俗に帰る』の精神で臨んでいきたい」と締めくくられました。

東播磨甲南会 入会のご案内

- 目的…甲南大学同窓会の東播磨支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する事を目的とする。
- 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住もしくは勤務。

- 入会金…終身会費1万円（初回のみ）
- 入会方法…総会時受付で申し出ていただくか、直接事務局へ。
- その他の負担…総会・行事等毎に参加者からそのつど臨時会費（実費）を頂きます。

■事務局
〒675-0012
加古川市野口町野口116-1
(株)共立サービス内 三宅隆宏 気付

東播磨甲南会

TEL 079-426-0090
FAX 079-421-5771
E-mail konan@kyoritu.co.jp

今号では、新甲南大学同窓会長と新甲南大学長にご挨拶をいただきました。また、東播磨甲南会にも新会員を迎えました。「新」といえば、春は「新」がたくさん。新入生に新入社員、みんなフレッシュな希望に満ち溢れています。私も編集後記を書きながら、20数年前の新人時代、広報の記事の原稿を書けずにうなっていたことを思い出しました。我が家の娘も、今年は大学受験。最近の受験事情はセンタ―試験とやらが導入され、どうも分かりにくくなっている様子。共通一次試験世代の私には勝手が違い、受験方法から勉強しているところ。娘が甲南の後輩になるかどうかは分かりませんが、さらに東播磨甲南会の会員が増え、発展することを期待しています。

(Y・I)

編集後記